11　包括的な学校改善

安定性・持続可能性を重視した学校運営組織の改善と効率的な業務推進

七重小総務部

Ⅰ．本校児童の実態（知）

○基礎的・基本的な学習内容の定着
▲読解力
▲算数の問題解決能力

詳しくは，３番ブースへ！

Ⅰ．本校児童の実態（徳）

○素直で落ち着いた学校生活
▲自己有用感の向上
▲共感的な人間関係の構築
▲自己指導能力の育成
▲一定数の教育的支援の必要な子

詳しくは，４番ブースへ！

Ⅰ．本校児童の実態（体）

○運動好き
○スポーツ活動への参加
▲一定数の運動に親しめない子
▲体力向上の必要性

詳しくは，６番ブースへ！

２．目的

『安全・安心・安定』の学校づくりと
『持続可能な七小文化』の確立

（１）分掌業務の最適化・円滑化・効率化
（２）成果のある取組の持続システムの構築
（３）学力向上委員会の新設
（４）教育支援部の新設及び七小UD推進

３．内容

（１）分掌業務の最適化・円滑化・効率化

①分掌業務の洗い出し
②ムリ・ムダのそぎ落とし
③力をかけるべきところの焦点化

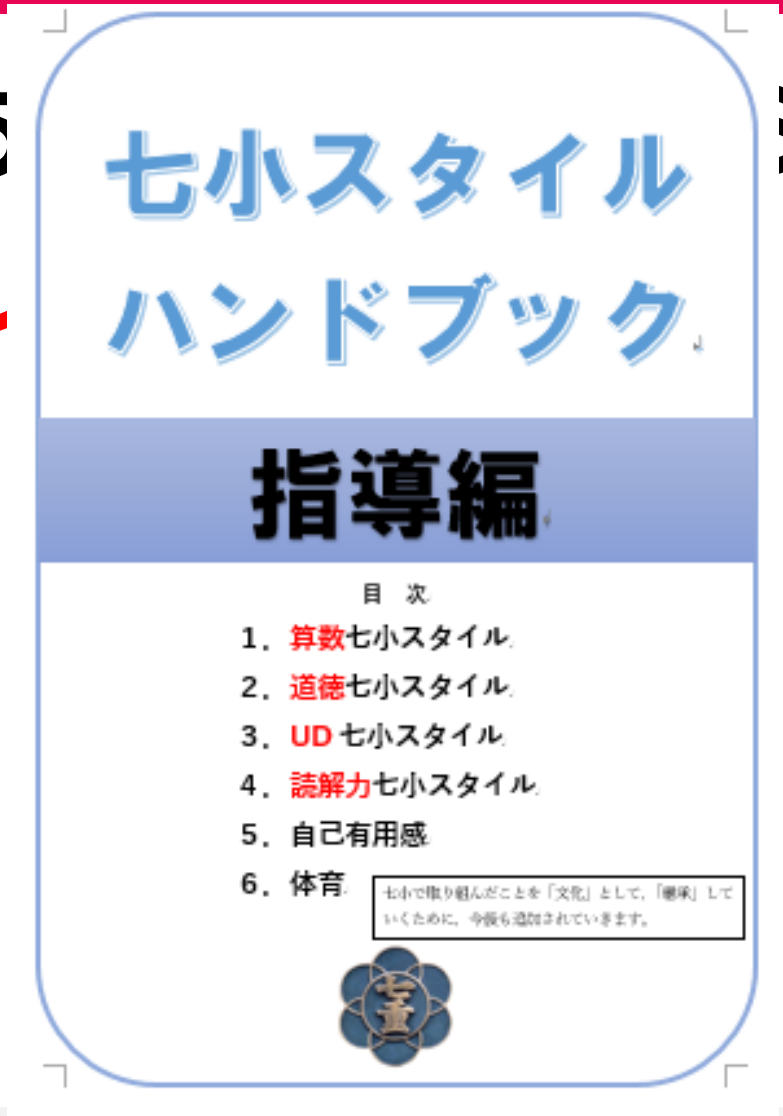
↓

分掌業務一覧表

３．内容

（２）成果のあ　　システムの構築

④七小スタ　　クへの一元化



七小スタイル
ハンドブック

指導編

目　次

1．算数七小スタイル
2．道徳七小スタイル
3．UD 七小スタイル
4．読解力七小スタイル
5．自己有用感
6．体育

七小で取り組んだことを「文化」として，「継承」していくために，今後も追加されていきます。

３．内容

（３）学力向上委員会（ＧＫＩ）の新設

⑤学年ＳＰ・学習部担当者・指導Ｇ主幹
による成果と課題の共通理解
学年団や学級担任へのフィードバック

３．内容

（４）教育支援部の新設

⑥教育支援部担当者との
七小ＵＤ化推進『安全
七小スタイルハンドブ

教育支援部だより

第５号　２０２０．６．９

教室環境のユニバーサルデザイン

『ルール』　社会性の育成

学校には、集団生活を安全・安心に過ごすためのルールがあります。ルールが明確に示され、しっかりと守られている学校・学級では子供が安定して過ごすことができるとともに、授業をはじめ集団生活をスムーズに進めることができます。

子どもが学校生活の様々な場面に応じたルールをしっかりと身に付けるためには、「どのような場面で」「どのようにすれば良いのか」といったことを具体的に知らせる必要があります。そのためには、ルールを明確に示すとともに、望ましい行動をした際には、必ずその場でほめることが重要です。

【学校全体で！！】

よくわかる！七小

児童・学校・保護者わかる

しょくいんしつにはいるときは、このとびらからはいりましょう。

職員室入室ルール①

職員室の入り方
①ノックをする。
②「しつれいします」と言って中に入る。
③学年、組、名前を言う。
④用事を言う。

職員室入室ルール②

おとしもの

しょくいんしつへいどうするときは、２れつにならんでしずかにあるきます。

中庭で遊べます。

今日は、
げんかん前○
まえにわ○
グラウンド○

児童玄関に表示

うらへ→

４．成果・課題・今後の方向性

○→成果

●→課題

☆→今後に向けて

ありがとうございます

お話していただきたいこと

１.質問・ご意見等
２.業務改善の取組
３.持続可能なシステム